

長松小学校学校だより

R7 年 1 月 22 日発行

えがおいっぱい '02 号

旅先で出会いし子らは語りたる ま み 目見輝かせ

未来の夢を ことはじめ ～歌会 始 の儀 題は「夢」～

上の歌は本年の歌会始の儀で「天皇陛下」が読まれた歌です。能登見舞いで石川県に 3 度、岡山、岐阜、大分そして佐賀にも来られました。そこで出会った子どもたちの眼差しで歌を詠まれたのでしょうか。子どもたちの「言葉や視点」で私たち大人がはっとさせられることもあります。

ちなみに昨年の作品の中に中学生作品が選ばれていました。

「友の呼ぶ 僕のあだ名は わるくない 他のやつには 呼ばせないけど」

友だちとの関係性をうたったものでしょう。親友だけの間柄という感覚でしょう。本校の子どもたちにも作品作りをぜひ挑戦してほしいものです。



反射鏡（リフレクターシール）で きらり

朝の 7 時でも暗い昨今、歩く人影が見えずひやりとなさったことはありませんか。服も黒い服が多い為、なかなか目立ちません。

そこで反射シール（リフレクターシール）の活用はいかがでしょうか。100 円ショップでも売っています。靴のかかと ランドセル 傘など 車のライトが当たるときらりと反射します。子どもたちの安全のために、一工夫いかがでしょうか。